



観光ボランティアガイド

すい環境にするために、行政がボランティア活動団体の間に立ち、相互連絡協議会のバックアップをする。また、もつとボランティアを身近なものに感じさせるためには、学校教育におけるボランティア活動を推進、行政からの信頼できる情報の発信、提供が必要であると考える。故に、行政はボランティアをする側、したい側とされる側、必要とする側の仲介をし、そのような人たちを上手く組み

合すことができるような社会構造を作っていくべきだと主張したい。」

同感であり、町が各団体の仲介やバックアップはできませんか。そういう意味での組織化を望みます。

福井町長

今の段階では、積極的に取り組むとも取り組めないとも言えませんが、基本的にボランティア活動というのは、各人が自分の信念や思想に基づいて自主的にさ

れていることです。その活動をできるだけ活発にするために、町が支援することが適切かどうか、というところは実はよく分かりません。

町の活性化のために本当にボランティア活動が必要である、ボランティア活動が仕事への創造をするというのであれば、町として全力をあげて取り組むのですが、

私の認識は、ボランティア活動というのは高齢者の支援や困った人の支援、美化運動ということとして、直接的な仕事の創造とか産業の育成を目指しているものではないように考えています。つまり社会の潤滑油である、という感じています。町がどこまで係われるか、これから考えていきたいと思えます。

議会の動き

(3月)

1日 全員協議会、議会運営委員会

8日 第1回定例町議会

～12日

10日 牟岐小学校・保育園落成式

16日 全国ほんもの体験フォーラムin徳島 (徳島市)

17日 全国ほんもの体験フォーラムin徳島 (牟岐町)

22日 全員協議会、河内小学校閉校式

(4月)

4日 広報編集委員会

(5月)

9日 第2回臨時町議会

10日 徳島県町村議会議員研修会 (つるぎ町)

28日 町村議会議長・副議長研修会 (東京都)

～29日

編集後記

「何もないこと」それが魅力だという。人が住んでいる息遣いがそこかしこに感じられる。時を止めたままの島の暮らし。何もなければいい。何かがある。

出羽島アート展イベントを開催した2か月の間、県内、県外遠くは札幌、九州から、フェイスブックやユーチューブを通して、情報が瞬く間に広がり、人が大挙してやって来た。考えもしなかったことが現実起こった。もう過疎で、少子化で、限界集落・・・などといった後向きの考えはやめよう。

この町には魅力がある。がんばろう。

広報編集委員会

お気軽に皆さんのご意見
ご感想をお寄せください。

電話 七二一三四二一

FAX 七二一七七一六

「広報編集委員会」まで

お願いします。